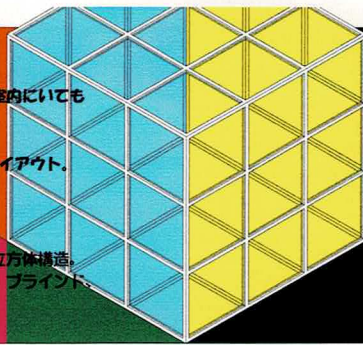


# KAI HEI KE

開いて閉じて繋ぐ

街中に建つガラスの箱。  
日本の四季を敷地に閉じ込めつつ、ガラス張りのつくりにより室内においても充分に四季を五感で楽しめる開放的な空間。  
屋間は四季を吸収し、夜は街へ光を発散。  
鉄骨の骨組にガラスをはめ込み、HASIGOとITAで空間を自由にレイアウト。  
季節、時間、フライシャーなどあらゆる条件に柔軟に対応。  
まさに、「開いて閉じて繋ぐ。理想の住宅がここにある。」

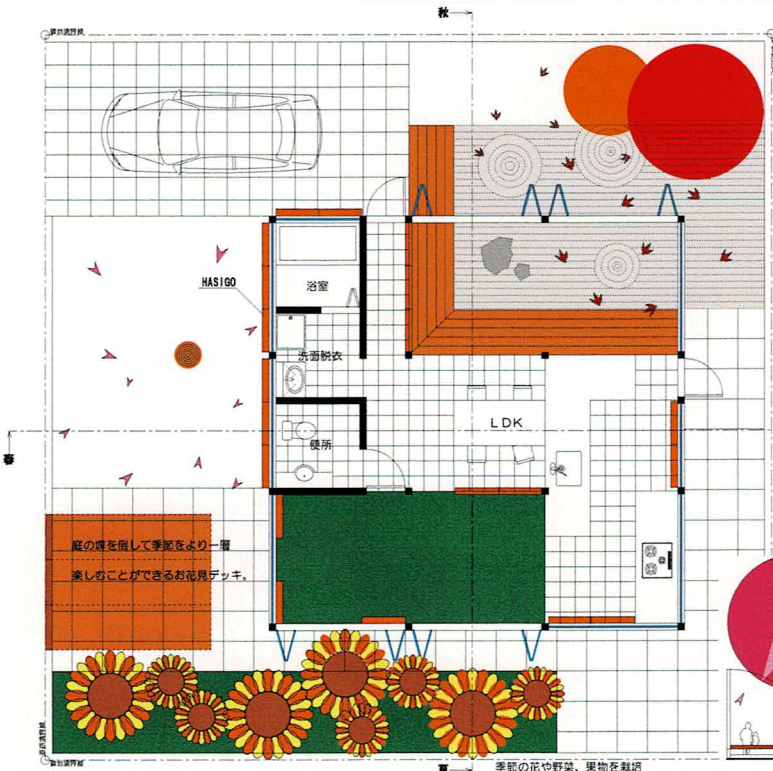
3m間隔に組まれた鉄骨骨組にガラスをはめ込んだ1辺9mの立方体構造。  
1m×3mのHASIGOとITAの2種類のパーツが、はしご、床、壁、プライント、手すりなど色々な役割を果たしオリジナルの空間を実現。



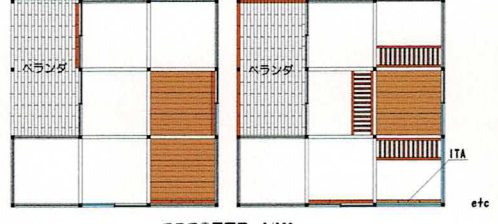
日本工業大学建築設計競技

その土地に開いて／閉じるワンルーム

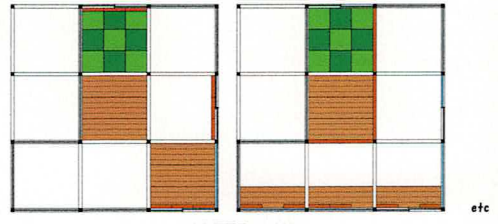
建築科三年 岡村 咲奈(丹陽中)



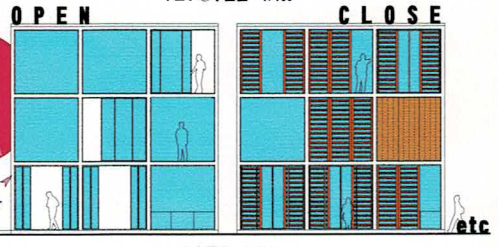
レイアウトは自由自在!



フロア2平面図 1/100



フロア3平面図 1/100



南立面図 1/100

配置図兼フロア1平面図 1/50

フォトギャラリー



夜は街の明かり



四季を楽しむ箱

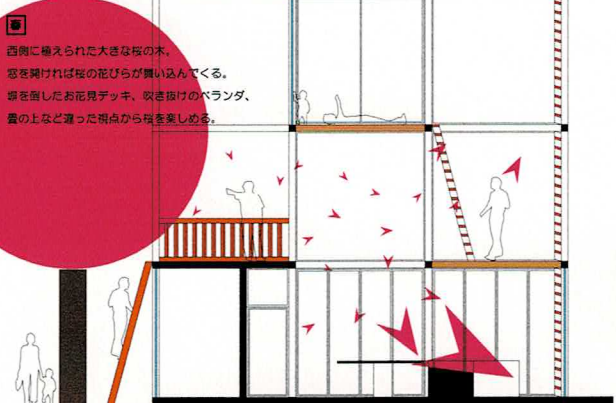


桜満開!

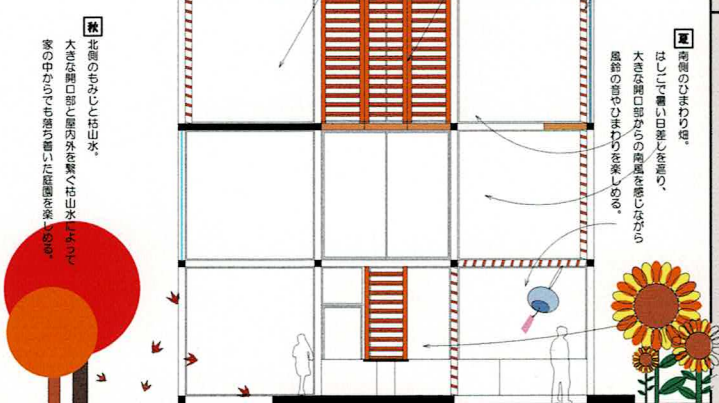


夏全開!

☑ 満天の星空。ガラス張りの天井のため家の中で寝転がりながら星空を楽しむ。



暮冬断面図 1/50



秋夏断面図 1/50

# 2022奨励賞受賞!